「みなと新聞」2012年2月14日号にて、日清丸紅飼料株式会社の取組みが紹介されました。ハーブ村トップページも掲載されています。

日清丸紅飼料

「ハーブシリーズ」でブランド化

「魚歴」で生産情報も公表

日清丸紅飼料は、長年の研究によって培った高い技術力を生かし、顧客と一体となって養殖魚のブランド化に積極的に取り組んできた。「ハーブシリーズ配合飼料」で育てた養殖魚は消費者の評価も高い。

近年、消費側から求められている生産情報の開示を支援するため、独自に開発したトレーサビリティーソフト「魚歴」は小売業者などに提出する生産履歴申告書を瞬時に作成できる。

養殖魚の生産情報公表JASに対応したこのシステムで、安心・安全な養殖魚のアピールが可能になった。このように、同社は流通面からも生産物の販売拡大に貢献している。

今後も「お客様本位」「スピーディな対応」「現場主義の徹底」「継続的な改善」をモットーに、全社員一丸となって営業・技術・管理の三位一体による安全・安心・高品質の飼料の安定的な供給およびサービスの提供に努めていく。

▼日清丸紅飼料㈱水産業務部＝東京都中央区日本橋室町4の5の1、㊎03・5201・3388

ハーブ村サイトhttp://www.herb-mura.com/

魚歴サイトhttp://www.gyoreki.com/